

「でも、きみのそのからだでは。」

ど、フレスキナー所長は、心配しました。実は少し前に、英世は、病氣をしてなおったばかりで、しばらく静養せいようしていたからです。

英世の気持ちは、きまっています。まだ正体しょうたいのわからない黄熱病の病原菌をつきとめることが、自分の仕事だと考えていたのです。

エクアドルに着いた英世は、スペイン語であいさつをしました。病氣静養中に勉強したことが役に立ったのです。エクアドルの人々は、英世の熱心な研究態度と親しみのある人格じんかくをしたって、研究に協力しました。

着いた翌日から、病院の一室を使い、研究にとりかかりました。患者かんじやから出てきた菌を培養ばいようし、実験をかさねました。毎日が顕微鏡けんびきょうとのたたかいでした。

九日目、ついに、あやしい菌きんを見つけました。

「これが、黄熱病おうねつびょうの病原菌びょうげんきんだ。」